

位置図

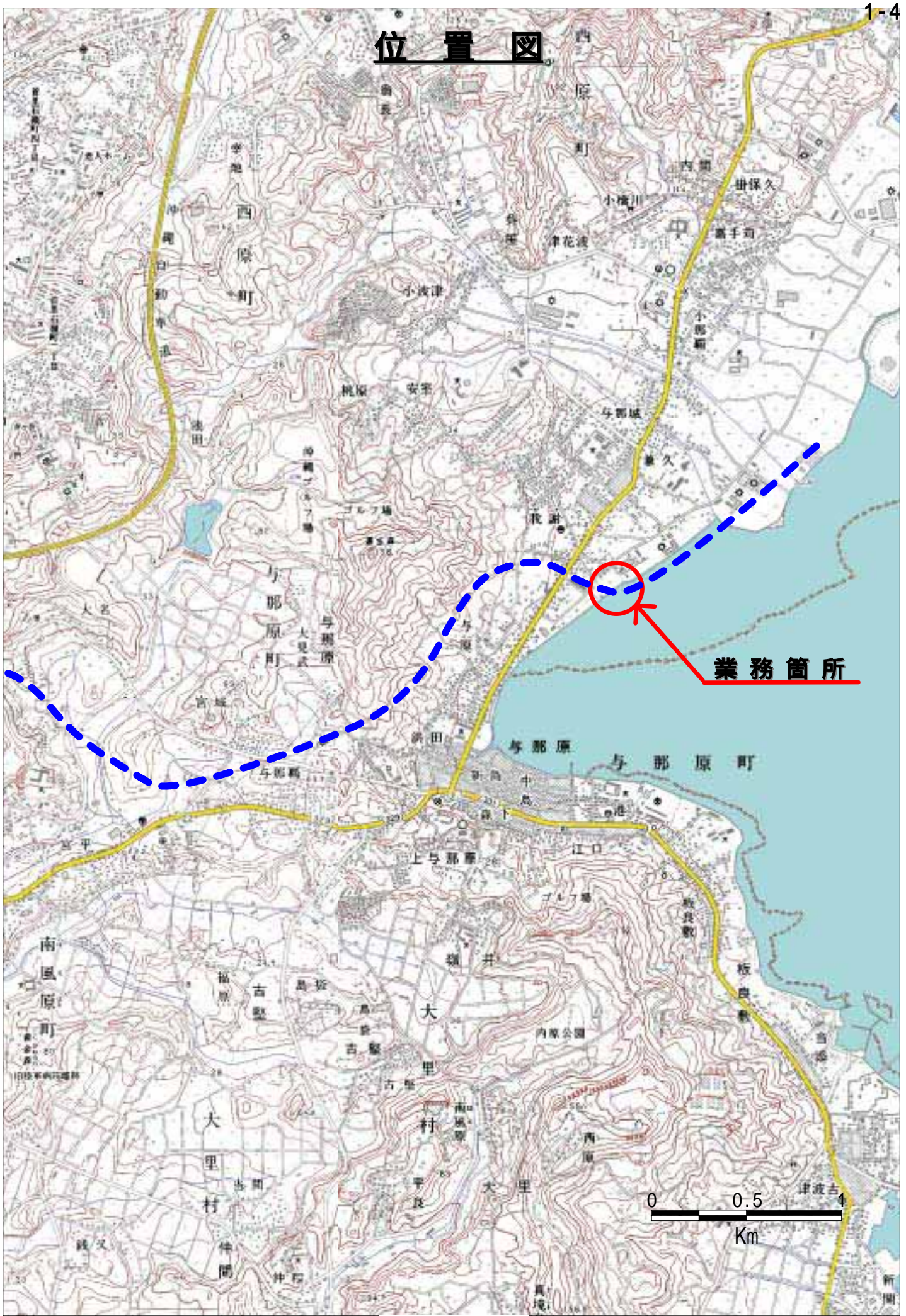
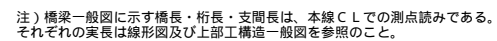
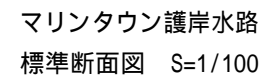
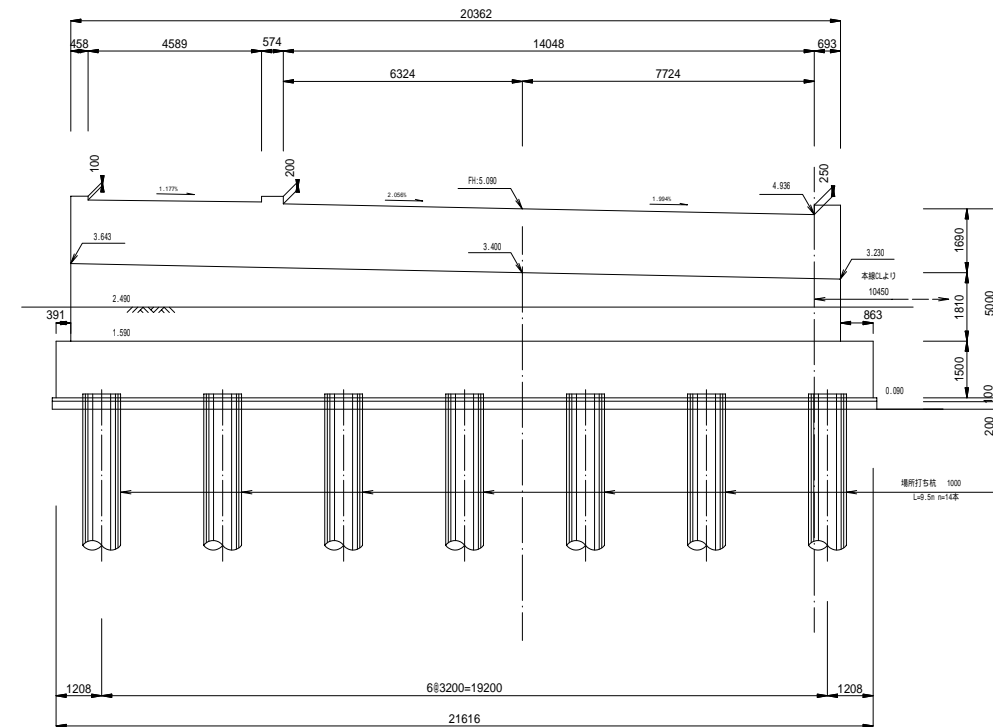


図 - 1-1. 位置図

側 面 図 $S=1/300$



(A1橋台)



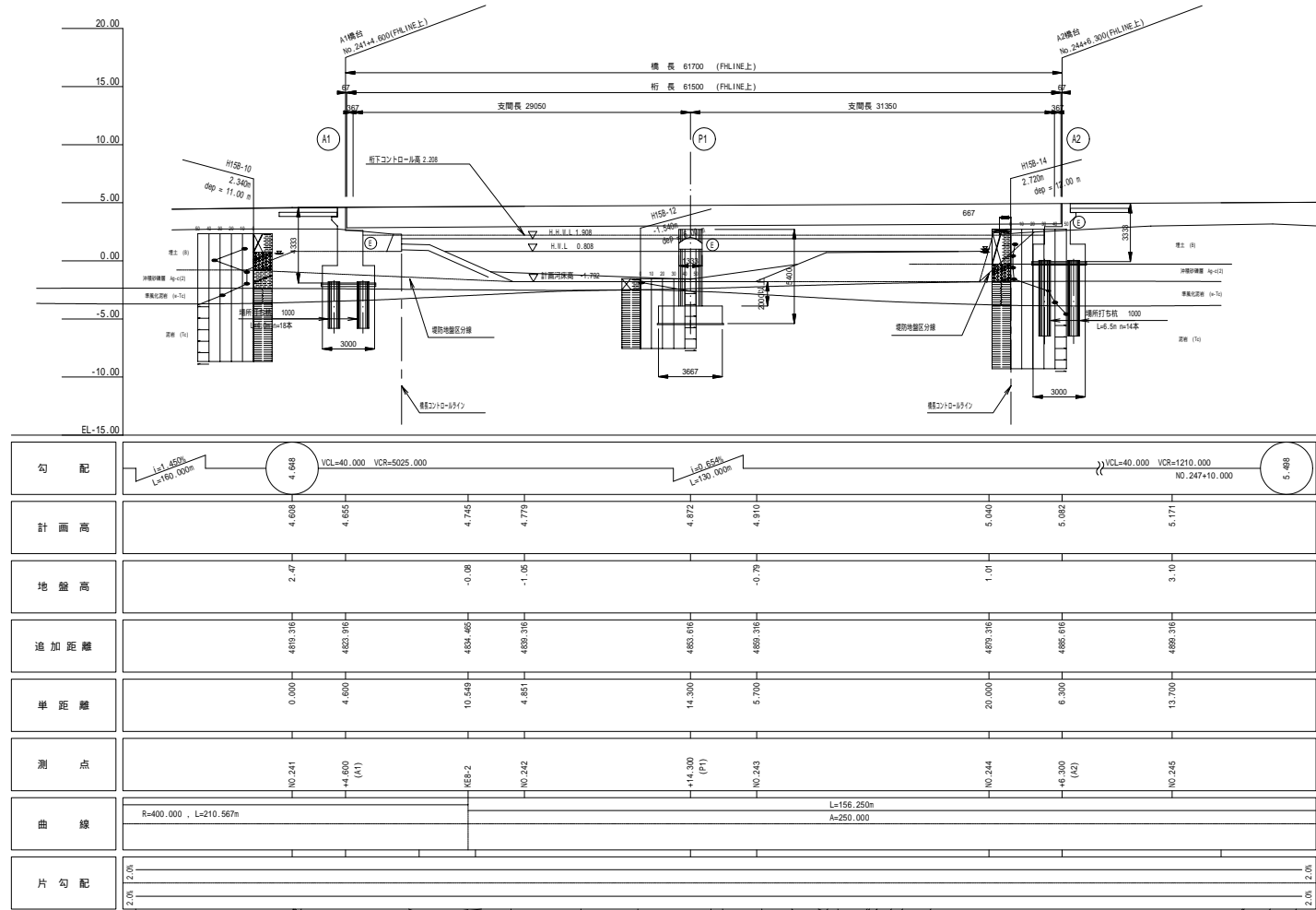
設計条件

道路規格	第4種第1種(設計速度V40km/h)	
設計流量	車道: 8両向き、歩道: 群衆荷重	
橋長	51.500m(右側地盤内側LINE)	
桁長	51.300m(右側地盤内側LINE)	
支間長	24.050+26.150m(右側地盤内側LINE)	
有効橋長(有効径)	16.71m(右側)・5-桁間: 5.4+9.21・2桁(2桁×5)	
斜角	A1: 左48°、P1: 左51°、A2: 左60°	
平面橋幅	4.8+250m	
縦断面記	上り0.65%(20ランプ)・0.91%(No.246+0.~)	
横断面句記	歩道幅14.50m、車道幅21.20m	
ト 機 構	形 式	PC2径連続中支床版
	コ ン ク リ ー ト	ca・35N/m2
	鉄 筋	S229SA
	P C 鋼 材	SPR72N
	下 部 工 形 式	逆式2機橋台、突出式橋脚
マ シ ン	基礎工形式	A1-A2: 打ち方橋脚 1000、P1: 直接基礎
	コ ン ク リ ー ト	ca・24N/m2
	鉄 筋	S234S
地域区分	C2地域	
地盤種別	1橋地盤	
堤岸築込区	A-3区分	
設計量度	構造物 kh = 0.14、土砂 kh = 0.11	
適用示方書	土木設計要領(平成14年3月) 土木設計要領(平成14年4月)	

工 事 名	と那原バイパス（西原地区）側道 1号橋、2号橋詳細設計業務		
工 事 地 名 （ 箇 所 ）	西原町 字我路地内		
図 面 種 類	側道1号橋 橋梁一般図		
縮 小 尺 寸	図 示	図 面 番 号	185の 2
施 工 年 度	平 成	年	月
事 務 所 名	沖縄総合事務局南部国道事務所		

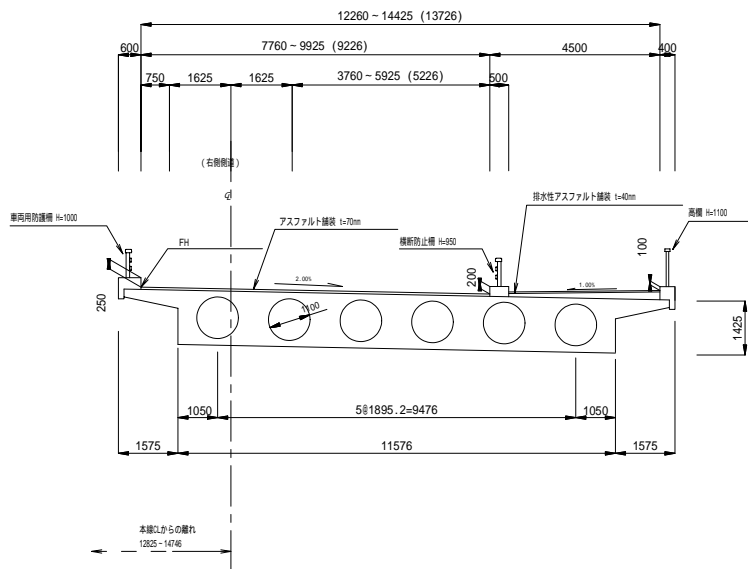
側道2号橋 橋梁一般図

側面図 S=1/300

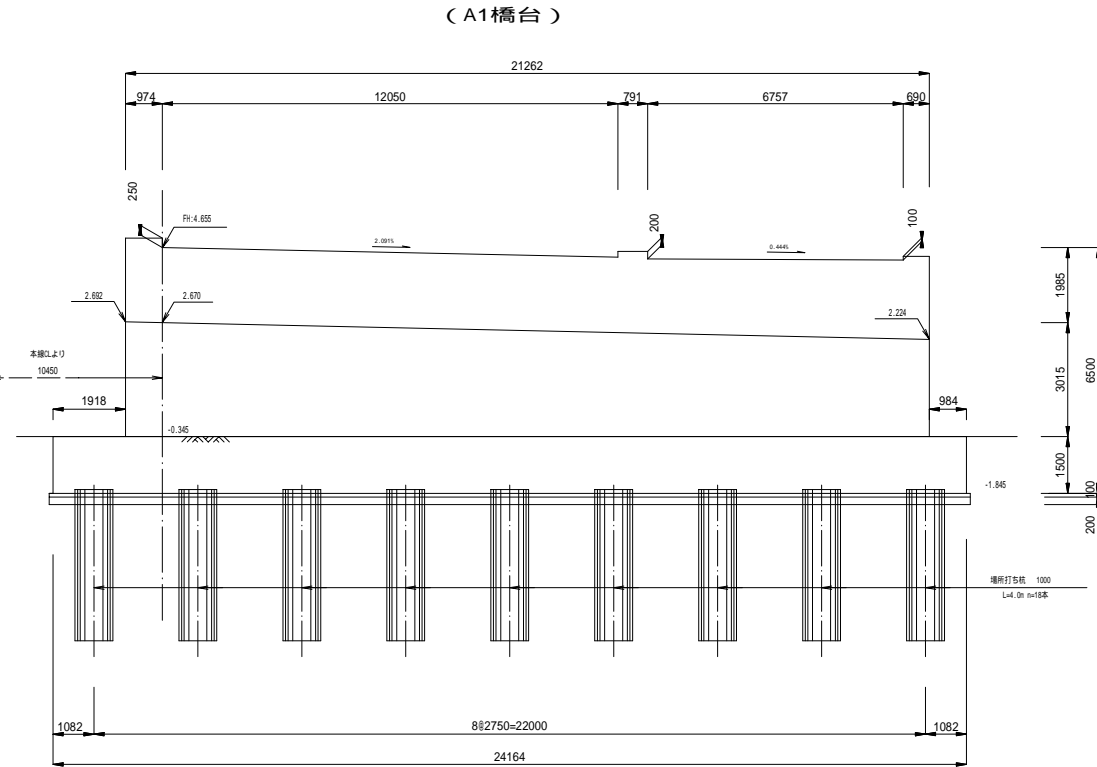


標準断面図 S=1/100

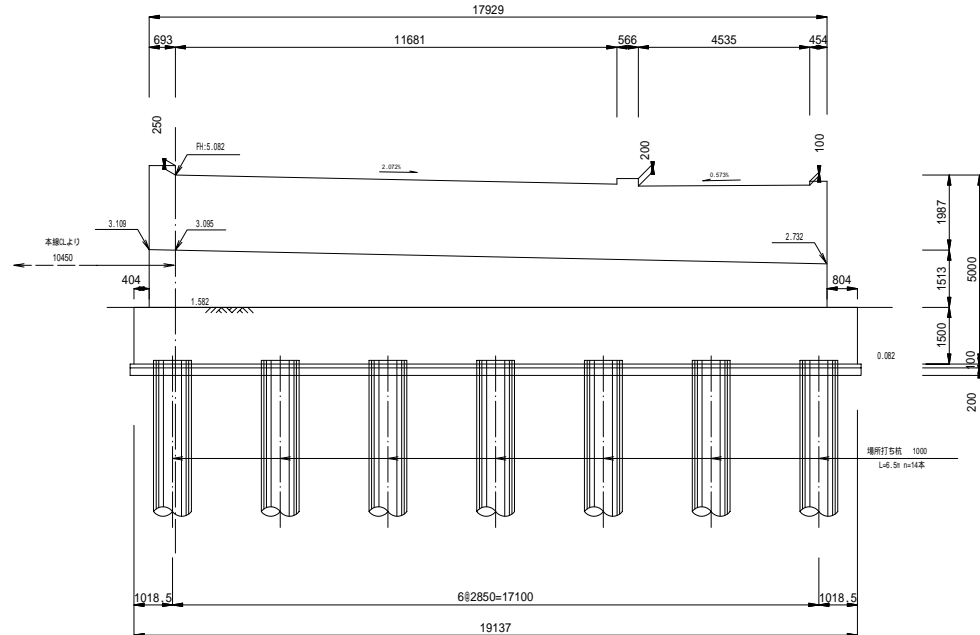
(No. 243+0.000)



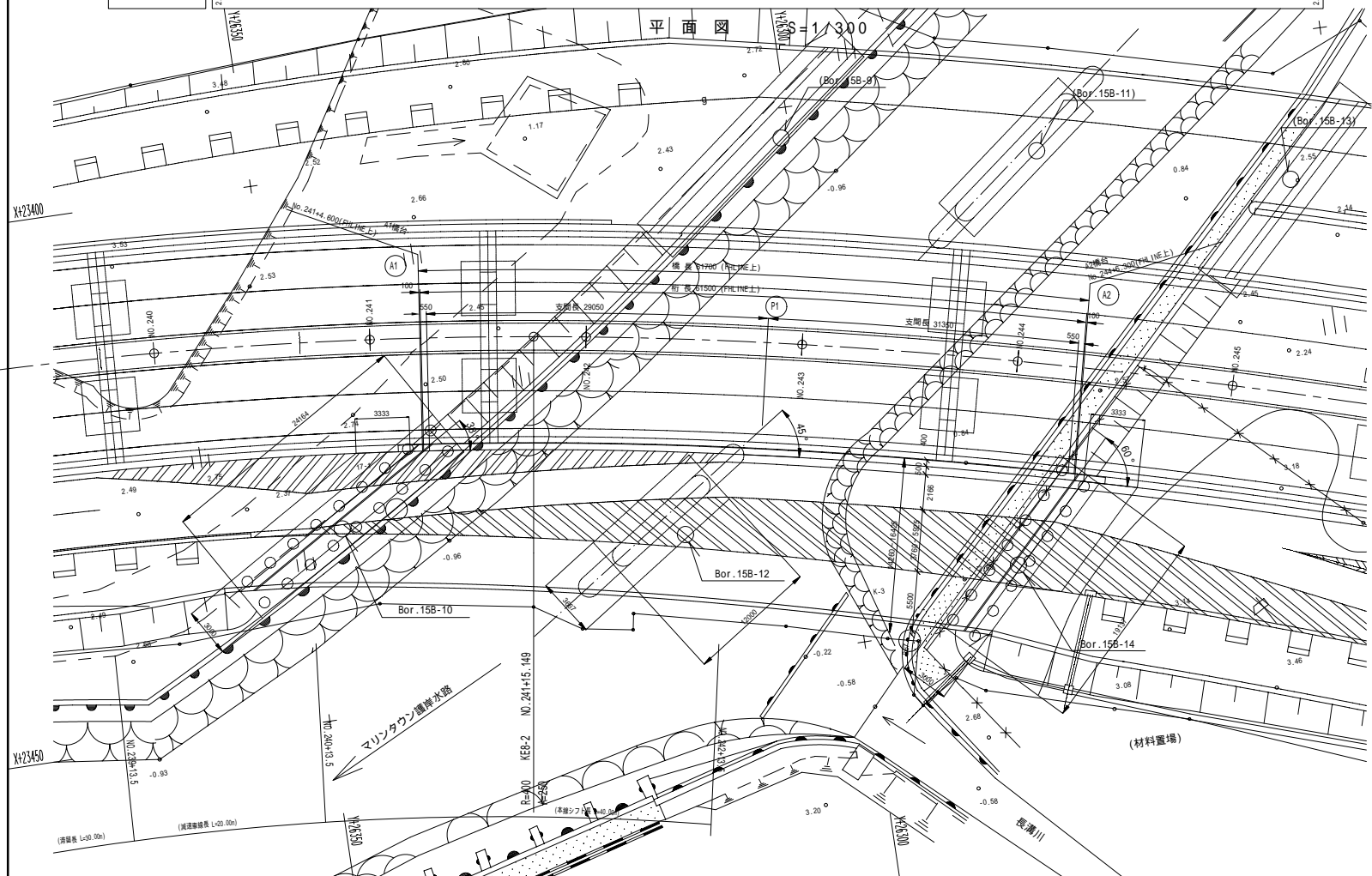
下部工正面図 S=1/100



(A2橋台)

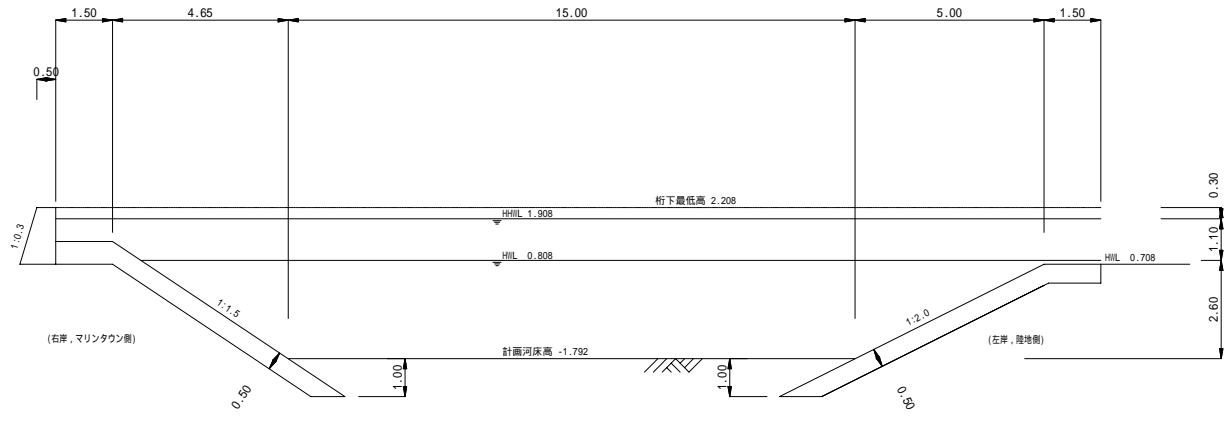


平面図 S=1/300

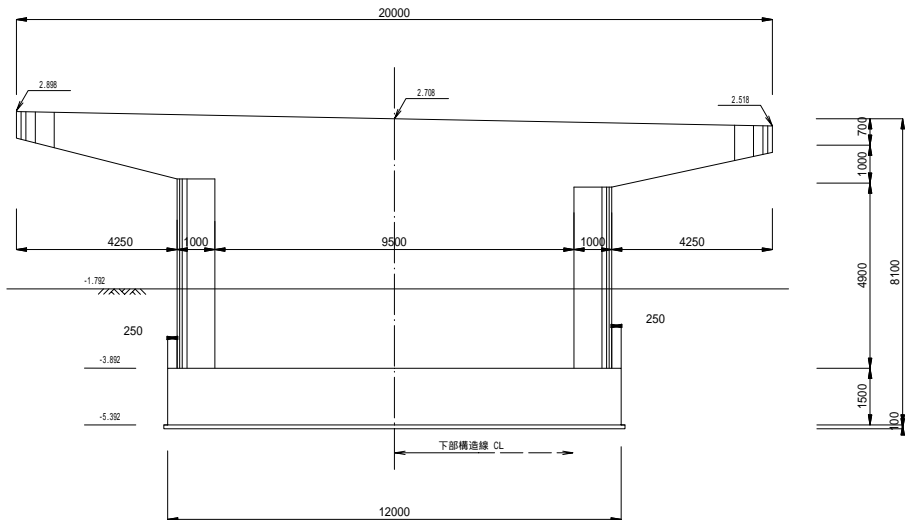


マリントウン護岸水路

標準断面図 S=1/100



(P1橋脚)



設計条件

道路規格	第4種第1級(設計速度V=40km/h)
設計荷重	車道:8級荷重,歩道:軽集荷重
橋長	61.700m(FH LINE上)
桁間長	61.500m(FH LINE上)
支間長	29.050m+31.350m(FH LINE上)
有効幅員	12.28~14.43m(側道7.76+9.93+歩道4.5)
斜角	A1:左38°,P1:左45°,A2:左60°
平面線形	右R=400m-右A=250m
縦断勾配	上り1.450%-上り0.634%
横断勾配	車道内勾配:2.0%,歩道内勾配:1.0%
材料	形式 P22段間連続中空床版 コンクリート ck=38N/mm2 鉄筋 S225A P C 鋼材 SHPR78N
下部工形式	定式橋台2基,張出式橋脚1基
基礎工形式	A1-A2:場所打ち杭 1000, P1:直接基礎
コンクリート	ck=24N/mm2
鉄筋	S2345
地域区分	C地域
地盤種別	1種地盤
橋梁対策区分	A-5区分
設計速度	構造物 kh=0.14,土砂 kh=0.11
適用方書	道路橋示方書・同解説(平成14年3月) 土木工事設計標準(平成14年4月)

工事名	与那原バイパス(西原地区)側道 1号橋、2号橋詳細設計業務
工事地名 (箇所)	西原町 字我謝地内
図面種類	側道2号橋 橋梁一般図
縮尺	図示 図面番号 185の99
施工年度	平成 年 月
事務所名	沖縄総合事務局南部国道事務所

注) 橋梁一般図に示す橋長・桁長・支間長は、本線Cでの測点読みである。それぞれの実長は線形図及び上部工構造一般図を参照のこと。